

令和8年3月27日

笛吹市長 山下 政樹 様

笛吹市総合計画審議会
会長 古屋 亮

第3次笛吹市総合計画の審議について（答申）

令和7年8月22日付け笛政第1103号で当審議会に諮問のありました標記の件については、令和7年8月22日から令和8年3月19日まで計5回の審議会を開催し、慎重に審議を重ねてきました。

審議を通じて各委員から出された意見や提案に加え、市民、事業者、農業者を対象に実施したアンケート調査の結果、4回にわたる市民ワークショップで出された提案、パブリックコメントで寄せられた意見等を踏まえ、審議会の総意として「第3次笛吹市総合計画基本構想(案)及び実施計画(案)」を取りまとめましたので、次のとおり意見を添えて答申します。

- 1 市の将来像「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」の実現に向け、第3次笛吹市総合計画に基づく取組を着実に推進してください。
- 2 地域資源を最大限活用し、持続可能かつ魅力あるまちづくりを進め、市民が笛吹市に愛着を持ち、誇りを感じられるまちとなることを期待します。
- 3 「幸せ実感 ころも豊かに暮らせるまち」「幸せ実感 にぎわいあふれるまち」「幸せ実感 100年続くまち」の3つの基本目標を軸に、子育て支援の強化や教育の充実、観光や農業の振興、防災・減災・強靱化など、多様な施策を総合的に推進し、人口減少という最重要課題に対応しながら、地域の活力向上を図ってください。
- 4 当審議会における審議において委員から出された意見や提案、アンケート調査の結果、市民ワークショップで出された意見等については、庁内で情報共有するとともに、今後の総合計画の具現化及び分野ごとの施策の推進において積極的に取り入れてください。
- 5 今後も、市民の声を丁寧に聴き、尊重し、誰もが幸せを実感できるまちとして持続的に発展していくことを期待します。